



会長	橋本八右衛門	青少年奉仕	正部家光彦
副会長	妻神 和憲	幹事	小田山紀暢
クラブ奉仕		会計	岡崎 孝文
会長エレクト	石橋 信雄	会場監督	鶴飼 寿栄
職業奉仕	山村 和芳	直前会長	紺野 広
社会奉仕	小井田和哉	副幹事	中村 稔彦
国際奉仕	深澤 隆	会計補佐	浜谷 英幸

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
 事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
 電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
 e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
 http://hachinohe-rotary.org/
 会報・広報委員長 宮下 悟 同副委員長 峯 正一
 同委員 松林 拓司 同委員 上村 奉樹

国際ロータリーのテーマ — 2024~25 — 八戸ロータリークラブのテーマ

ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック

学ぼう、つながろう、そして一歩前へ!

~個人を磨くとクラブも輝く!再構築ロータリー~

八戸ロータリークラブ会長 橋本 八右衛門

10月 は 米 山 月 間 で す

第3331回例会 2024.10.23

▶ ゲスト紹介

- 米山奨学生 Cheng jiāméng 程 佳萌さん
- 吉田賢治さん (八戸南)

会長要件 橋本八右衛門 会長



先々週、五所川原で第2830地区大会が行われましたので、報告をします。

地区大会の主な目的はロータリアンがロータリー活動に対する理解を深め、地区内での親睦を深め、ロータリーの奉仕活動の向上を目指すことを目的で行われます。昨年、われわれも大変さを経験したので、大会スタッフの皆さんの準備、スムーズに開催するべく努力している姿に現地で頭が下がるばかりの思いでした。講師も派手さはないものの、全体にスムーズな流れだったと思います。今度地区大会を主催するのは何年後になるかわかりませんが、またその時にロータリアンであるかもわかりませんが、忘れずにおこうと考えております。

会長という立場でしたので、記念講演というよりどちらかというとい国際ロータリーの

R I 会長代理の地区指導者のお話が気になりました。今回のR I 会長代理は甲府ロータリークラブの高野孫左衛門さんがいらして、「今、改めてロータリーを考えよう」というテーマでご講演をされました。R I 現況報告の中でも最初に5つの項目をされました。なぜロータリーに入会したのか? 会員はどのような人たちであるか? どのようなことをしているか? なぜ会員であり続けているか? クラブを代表する活動は何か? そのような質問を提示され、それについて話されました。聞き逃したのですが、アメリカのどこかの若い会員から、地区社会奉仕活動、地区社会を超えた奉仕、友情を親睦、プロフェッショナルおよびリーダーシップの開発という回答を得られたそうです。

望まれるクラブでの体験は何か? ①例会の楽しみ、②クラブ指導者の信頼: 自分の意見が受け入れられる指導者への信頼感、存在感 ③自己成長の機会。スキル、自己研鑽ができていく実感が体験できる。④つながり: 貴重な人間関係形成の実感がある。⑤意義ある奉仕: 皆で行う奉仕が地域社会に効果をもたらすと感じる。

ロータリーの不変なもの：ロータリーが誕生して119年、日本で設立されてから104年経っているけれども変わらないものがあります。目指す姿はビジョンが基本にあって、それが元気なクラブにつながる。実現に向けた指針 総合計画やロータリー財団や重点分野、このようなものが変わらない。

表現のための基盤 日々の研鑽や五大奉仕活動。共有される価値観 ロータリー財団

こういう羅列されていますが、結局これが最初に挙げた5つの質問につながっていくので、しっかり確認してくださいという意味合いだと思います。

その中で、新しい変化として違ってくるんだなと思ったことは、次年度から年度テーマやロゴ、会長方針（イニシアチブ）が廃止される形になるそうです。そうすると地区が主体的にいろいろなことを考えてやらなければいけない。3 years target and plannership . 3年間の寄付額を同じ方向性で考えてやっていきなさいという形になります。

十和田八甲ロータリークラブが会長と会長エレクトとノミニーの3人で考えて動いているという紹介がありました。単年度ではなく複数年度で方向性を決めていく。これからの年度の会長さんは頑張っていないといけな

い。1日目、2日目もパネルディスカッションがありましたが、関場慶博パストガバナーが今までも目標を定めてやっているのだから、あまりうるさいことを言わないで欲しいという意味合いの発言をしたのが印象的でした。

地区大会で一生懸命聞いたのは初めてのよ

うな気がします。クラブはクラブで動いているのですが、地区は地区のメンバーで頑張っている。そのつながりがひじょうに感じられにくく、地区でこういうことをやるから頑張ら

ましようというようなこと、今度こういうことをやるから皆で勉強しましょうという話を直接聞くと、つながりが余計生まれるの

だろうな。地区委員としてもどうやってクラブに伝えるか。勝手に地区が動いているんで

しょうということになるので、ぜひ地区のこ

とも考えていただいて、クラブとしてもそれに協力していくことも大切ではと思いました。

2023-24年度地区表彰伝達

・紺野 広さん 奉仕活動優秀ロータリアン

2023-24年度奉仕活動優秀ロータリアン
八戸ロータリークラブ 紺野 広殿
あなたは会長としてクラブの活性化と青少年指導者育成に取り組み、ロータリーのイメージに大いに貢献されました。その功績に深く敬意を表し、ここに奉仕活動優秀ロータリアンとして表彰します
2024年10月13日
国際ロータリー第2830地区
2023-2024年度ガバナー 築館智大

・鶴飼寿栄さん 奉仕活動優秀ロータリアン

2023-24年度奉仕活動優秀ロータリアン
八戸ロータリークラブ 鶴飼寿栄殿
あなたはクラブの数々の社会奉仕、国際奉仕事業等において中心となってクラブ会員を牽引し、貢献されました。その功績に深く敬意を表し、ここに奉仕活動優秀ロータリアンとして表彰します
2024年10月13日
国際ロータリー第2830地区
2023-2024年度ガバナー 築館智大

・岡崎孝文さん 奉仕活動優秀ロータリアン

2023-24年度奉仕活動優秀ロータリアン
八戸ロータリークラブ 岡崎孝文殿
あなたはクラブの数々の社会奉仕、国際奉仕事業等において中心となってクラブ会員を牽引し、貢献されました。その功績に深く敬意を表し、ここに奉仕活動優秀ロータリアンとして表彰します
2024年10月13日
国際ロータリー第2830地区
2023-2024年度ガバナー 築館智大

・村館珠樹さん P H F ・新米山功労者

・深澤 隆さん P H F

・山本 仁さん 新米山功労者……欠席

・山田慶次さん

長寿ロータリアン（満80才）……欠席

・会員増強優秀クラブ

2023-24年度会員増強 佐々木泰宏委員長

2023-24年度会員増強優秀クラブ6位
八戸ロータリークラブ 殿
貴クラブは会員増強純増5名を成し遂げられました。その功績に深く敬意を表し、ここに会員増強優秀クラブとして表彰します
2024年10月13日
国際ロータリー第2830地区
2023-2024年度ガバナー 築館智大

・ガバナー特別表彰 ロータくん

2023-24年度ガバナー特別表彰

ロータくん 殿

あなたは第2830地区のイメージキャラクターとして数多くのイベントや奉仕活動に参加され、地域の発展と奉仕の精神を体現していただきました。ありがとうございます。

地域の方々にロータリークラブの存在をより身近に感じていただけていると思います。そのことによりロータリークラブの精神を地域の方々に広がっていくことを期待しています。

あなたの活躍はわたしたちの誇りであり、未来への希望です。今後もその輝かしい功績を胸に更なる活躍をお祈り申し上げます。

心より感謝と敬意を込めて特別表彰をします。

2024年10月13日

国際ロータリー第2830地区

2023-2024年度ガバナー 築館智大

幹事報告 小田山紀暢 幹事



○八戸市総合防災訓練について

10月26日(土)八戸市総合防災訓練があります。9:00~開催ですが、設営準備もありますので、8:30に館鼻岸壁集合ください。参加される方には別途お知らせします。服装は動きやすいGパン、トレーナーなど、ロータリーのたすき。

○ポリオプラス・ソサエティのご案内
「毎年100ドルをポリオプラスに寄付します」と宣言していただくと、登録証とピンバッジがもらえます。参加希望の方はクラブで取りまとめますので、事務局までお願いします。

○AテーブルとEテーブルの皆さんへご案内です。テーブルIDMを開催します。

委員会報告

親睦・会場委員会 渡部 充親睦会場委員



○ニコニコボックスの報告

・誕生祝 橋本八右衛門 正部家光彦さん

佐々木泰宏さん
米山担当例会よろしくお願
いします。

小田山紀暢 } 程さん卓話よろしくお願
小井田和哉さん } います！

道尻誠助さん 雨の日こそカサが必要ですね。
熊谷清一・赤澤栄治さん ニコニコデー

地区大会報告

地区公共イメージ向上委員会

小田山紀暢さん



10月24日世界ポリオデーに
合わせて、地区の公共イメ
ージ向上イベントで、「津軽鉄
道ポリオジャックin五所川原」

が行われました。これは五能線のストーブ列車を貸し切って、ロータリアンが乗り込んでジャックして、ポリオ根絶を一般の方にもPRしようというイベントでした。当日は40人以上が参加して、新聞(むつ新報)にも大きく取り上げていただきましたので、意義ある活動だったのかと思います。

水曜会のお知らせ

松本剛典さん



第4回水曜会、今年度最終コンペが11月10日(日)にあります。締め切りは明後日です。ご出欠がまだの方は事務局まで。最後で年間優勝もかかっていますので、ご参加をお願いします。



高田文昭さん

わたしの宮城の知り合いのお寺に今はやりの強盗が入りました。宮城県も結構多くなったそうです。共通しているのはリフォームのときに業者が入って間取りが分かったのではないかとされています。それしか考えられないそうです。寺はけっこういろいろな出入りがありますから、間取りがわからないと入れないと思います。またルフィーのことがあったときに警察がうちに来て、気を付けてくださいと言われました。NTTや電気会社などけっこう田舎から電話がきます。その中でちょっと気になったのはお宅に着物とかありますか？それなりにあるけれど売るつもりはないと言ったら、ガチャンと切られたそうです。その時にも何かあっ

たのではないか。どうか皆さまも気を付けてください。ちなみにわたしは枕元に木刀を置いています。



紺野 広さん

去年も小菊荘の話をしましたでしたが、裸足で入寮する人もいほどひっ迫したり、市から5万円支給されて生活を始める方が増えているそうです。食べるものに困っているそうです。爪に灯をともし思いで貯金をして平均2年くらいで出て行きますが、貯金を切り崩して食費に充てている状況のようです。知事から米の提供の話をいただいています。きょう理事役員会がありますが、会長からは議案とさせていただきたいと思えます。クラブとして動ければなおいいのですが、個人個人でも心に留めておいていただいて、できることを皆さんでやっていただければということをお願いしたいと思えます。

東北電力の板慎一さんがいらしたときには、以前は保存食の期限が切れる時期に社会福祉協議会のフードバンクに送っていただいていたが、小菊荘に直接協力いただきました。社会福祉協議会も今は希望者が多く、希望者全員に配れないという話をしていました。どちらにお渡ししても有意義なことですが、われわれが支援する小菊荘を支援したいと思います。小菊荘には13世帯で、20人の就学前児童がいます。

米山委員会担当例会 佐々木泰宏委員長



きょうは程Chéng佳萌jiā méngさんに卓

話をお願いしています。その前に米山の活動をお話したいと思えます。お手元のパンフレットをご覧ください。米山

委員会はロータリー米山記念奨学会を推進する委員会です。この奨学事業の発端は1952年東京ロータリークラブでスタートしました。その主旨は海外、特にアジアから優秀な学生を招いて奨学支援をするということです。太平洋戦争時の日本の侵略行為に対する償いの

側面もあったのではないかと思います。

日本のロータリーの父と呼ばれて、若い人々たちへの援助にも力を注いだ東京ロータリークラブの米山梅吉さんの生前の功績をたたえて、この名前が付けられました。ですから米山さんがこれを始めたわけではありません。その後、東京ロータリークラブの単独事業から日本全国の各クラブに発展して、時代の変化に対応しながらロータリー会員と外国人留学生との交流を通じて、国際親善と世界の平和に寄与しています。

この米山事業の特長として「世話クラブカウンセラー制度」があります。この米山奨学生には地域のロータリークラブが世話クラブになるので、会員の一人がカウンセラーになって日常の相談や交流の橋渡しになります。奨学生は毎月1回以上世話クラブの例会や奉仕活動に参加して、大学生活だけではなくいろんな交流を通じて日本のこと、ロータリーの精神を学びます。

事業の成果として、これまで133か国24,000人以上の奨学生を輩出しています。現在も毎年200人以上の奨学生を受け入れている、日本で一番大きい民間の国際奨学生事業となっています。この奨学事業の目的は人づくりであって、その成果は元米山奨学生（学友）の活躍という形で着実に現れています。9月米山奨学生マンスリーニュースには、モンゴルの米山学友が国会議員になったという記事が載っていますが、このように多くの学友が自国に帰り、政治や学問、経済などさまざまな分野で活動しています。また台湾、韓国、ベトナムなどアジア各地で米山学友会が組織され、その中には恩返しと自国で学ぶ日本人留学生に対して、奨学金を支給したり支援したりする学友会や次の奨学生のために個人で寄付をする学友もいます。まさに情けは人の為ならずです。

八戸クラブと米山奨学生との関りは、基隆クラブからの依頼で台湾の学生と関わったのが最初ですが、学生は中央大学に通って直接の交流はなかったようです。世話クラブとして実際に関わったのは約30年前、1995年八戸

工業大学に在籍していたタイ出身のニマサン・ナロン君です。その後、タイや中国から6人の奨学生を世話クラブとして受け入れましたが、すべて八戸工業大学に在籍していた学生です。ただ2013年を最後に途絶えていましたが、昨年八戸学院大学看護科に学ぶ中国天津出身の程佳萌さんの世話クラブをしています。カウンセラーは村上壽治さん、期間は来年3月までです。その間、村上さんには日常生活のさまざまなカウンセリングや修学状況のレポートに対するチェックなど多方面にわたって世話いただいています。

次は米山寄付についてお話しします。現在八戸ロータリークラブの寄付には普通寄付と特別寄付があります。普通寄付というのは本クラブ会費から自動的に1人1,500円拠出しています。特別寄付はこれとは別に会員の任意によって寄付していただいている寄付を指しています。金額に特に定めはありませんが、一人10,000円程度が現在の相場になっています。

特別寄付に対する表彰制度もあります。先ほども米山功労者という形で表彰されてきました。寄付金累計は30,000円に達すれば準米山功労者、100,000円に達すれば米山功労者、

100,000円ごとにマルチプル、1,000,000円に達すれば米山功労者メジャードナーになります。その他、功労者に対する表彰、クラブに対する表彰などあります。これらの寄付実績は毎年のクラブの年次報告書に記載されて、クラブ在籍者はもちろんですが、過去に在籍した方や会員以外の方も含めて記録・報告されています。

この特別寄付をしていただいた個人以外の法人は金額にかかわらず確定申告用の領収証が発行されます。クラブからの普通寄付にも領収証が発行されます。米山記念奨学会は寄付金を全額控除適用、確定申告の際は「所得控除」に加えて「税額控除」のどちらか有利な方を選択することができます。こういう機会に米山奨学金制度についてご理解いただき、年度内にお一人10,000円のご寄付をお願いしたいと思います。ロータリーの友8月、9月、10月号に米山に関して活躍している会員や現在の状況が詳しく載っていますので、ぜひご参照いただければと思います。

それでは八戸クラブとして久々に受け入れました、中国天津からの奨学生 程佳萌さんをお迎えしていますので、ご報告していただきたいと思います。



【中国の医学】



きょうは午前中に学校で国家試験が行われましたので、卒業が近づいてきたという感じですが、4年は早いです。信じられないです。きょうは2つのことを話します。

まずはわたしの卒業研究についてです。日本人の正看護師取得者が中国人看護師に指導する際に抱えている困難さ。動機は来年自分は日本の病院に就職し、在日中国人看護師になるため日本人の先輩看護師が指導する困難さを経験して、自分が日本の医療現場の仕事環境に早くスムーズに適應することです。

米山奨学生 Chéng jiā méng 程 佳 萌 さん

研究の目的は来日中国人看護師が医療現場で抱えている困難について明らかにして、在日中国人看護師に効果的な支援方法を検討することができると思います。原書は総省統計局による現代日本における65才以上の高齢者が3,627万人に達し、超高齢化社会となっています。生活習慣病や慢性疾患、認知症を抱える高齢者が増加することで、医療ケアを必要とする人が増えます。

厚生労働省によると2025年の看護職員の需要数は供給数を上回り、看護職員の不足が懸念されています。2025年は団塊の世代が75才以上となるためです。この時点で国民の3人

に1人が65才以上。さらに5人に1人が75才以上になります。高齢者が増えれば必ず医療や介護のニーズが高まります。医療機関や介護施設など看護師が必要とされる場面は多くなります。現在就労している看護師は日本全体で約160万人です。2025年には約196~260万人の看護師が必要と推計されており、最大で270,000人の看護師が不足すると予想されています。こういった日本社会の現況を背景に、2008年から経済連携協定の発効により受け入れ看護師の受け入れが開始されました。同じ時期に民間のNPO法人を介して中国人看護師の受け入れも始まりました。日本では国際化の進展により、同じアジアの国で中国人看護師も増加しています。

EPA（経済連携協定）は貿易の自由化に加え、人の移動、地域財産の保護、競争政策におけるルール作り、さまざまな分野での協力などを含む幅広い経済発展の強化を目的とする協定です。現在締結している国のうちインドネシア、フィリピン、ベトナムの各国はEPAによって人材の受け入れを定めています。これらの国から受け入れることができるのは看護師、介護福祉士の職種です。外国人労働者受け入れが開始された2008年以降増加してきており、現状として厚生労働省の統計通りとなっています。

EPA以外の看護師で一番多いのは中国です。総務省統計局によると、2023年12月による医療の在留資格で日本に滞在している中国人は1,800人です。そのうちの大半は看護師として就労していると推測され、在日中国人の看護師数は年々増えているといえます。

一方で外国人看護師の就労増加に伴い、さまざまな課題も報告されています。日本で就労している外国人看護師が自国と異なる文化におかれた環境の中で、看護の違いやコミュニケーションなどの問題に直面することも書かれています。同じように在日中国人にとっても専門用語の難しさや文化理解の難しさなども指摘されています。コミュニケーションをうまくとれない人が仕事の効率化を低下させたり、看護姿勢の違いが外国人看護師の起

用を阻害したり、働けないことからアイデンティティが揺らいだりします。これらのことから外国人看護師はコミュニケーションの問題が共通の課題です。さらに仕事をしている国の制度、社会、文化などの違いによってそれぞれ課題が異なります。このように3つの視点に分けられます。

知識、ルーツの違い、不足、技術の違い、看護業務の違い、特に看護規程の変化や女性の援助の必要性ややり方、日本の看護医療に対する理解、コンプライアンスが挙げられました。

中国の看護は日本と同様に患者の心身状態の観察とケアの提供を規程しているものの、患者数、業務量の増加や看護師不足の影響もあって、実際は医師の指示による点滴や静脈注射などの医療行為などほう助です。そのため中国の看護師の特長は心労ほう助の業務に需要が大きいことです。患者の日常生活の援助に家族が付きそうことがあるため、日常生活の援助について重要性や知識を理解できないと考えられます。また中国では外来と病棟がシフト制により、医師が常に病棟に滞在しており、看護師が自分でアセスメントをし、看護診断をするという機会が少なく、聴診などは医師が中心であることから、診断の知識や技術が不十分です。このことは実際に在日中国人看護師に対するアセスメント能力に影響していると考えられます。

次はコミュニケーションです。日本語や方言の聞き取り。相手の話を聞くことに関連したこと。日本語能力が足りないため、患者より家族とのコミュニケーションが難しい。説明するときに日本語でうまく表現できない。単語のアクセントが違ったために話が伝わらなかったことがあります。方言のこと、痛いという意味の方言を使っていたため、方言を聞きとるのが苦手な時間がかって、一回仕事に支障をきたすこともあります。

薬の名前を覚えるのが難しい。外来語が億劫、カタカナが浮かんで覚えるのが難しいから、日本語の多様な表現より効率的医療業務の対応に対する困難を抱えています。わたし

もカタカナを覚えるのが難しい。今国家試験の勉強をしていますが、薬の名前、外来語、ホルモンの名前など覚えていません。カタカナを見て10回くらい繰り返してしっかり覚えてきたと思います。めちゃ時間がかかる。大嫌いですが勉強するしかない。

異文化は祝日の違い、出版文化の違い、考え方や表現方式の違い、医療制度などさまざまなことに繋がっていきました。祝日は日本人にとって儀式があるものが外国人にとっていつの日で習慣が得られないと感じています。例えば日本の二十歳の成人式はみんなが特に大切にします。振袖を着て、みんなで祝う行事があります。しかし中国ではこれはなく、ただ普通の誕生日です。正直、日本の成人式は羨ましいです。

異文化以上に患者、看護師同様、他の医療スタッフとのコミュニケーションに影響があると考えています。中国人看護師の自分が異なる文化を持つ患者や家族と接する際に相手の文化を知らないことで話題を築けることが難しくなったと考えます。いろいろな問題は周囲との距離感を与え、円滑なコミュニケーションができない状況もあります。また日本の医療制度は地域と医療のつながりがひじょうに強く、退院後の生活が治療によって気を配る必要があります。でも中国ではそういうのはあまりない。中国では病院で働く看護師は退院した後どうするかはまったく考えない。患者と家族が決めること。そのため日本の医療の奉獻制度の理解ができなかった。

経費に対していろいろ考えました。在日中国人看護師と日本人看護師と共に異文化を尊重し、ちょっとした考え、価値観を踏まえた包括的な支援を行う必要があると考えます。在日中国人看護師の看護知識の能力を高めるために、在日中国人看護師から考えるだけでなく日本人からも考える必要があります。日本で働きたい中国人看護師に対して母国と異なる日本における看護技術の教育は早期から日本文化に合わせたコミュニケーションに関する教育的支援が不可欠であると考えます。

中国の医学について。中医学は中国におい

て多様な中国伝統医学に統合して作られた医療体系です。治療は中医師が行います。今でも中国の病院では基本的に西洋医学が中心です。看護師も中医だけでケアするわけではありません。中医は長い時間治療して効果が出るため、慢性疾患や体調管理をしたい人は中医専門のクリニックを重視しています。わたしは日本においては中医師の資格は使えないため、日本で友好的な医師免許を持つ方または一部の鍼灸師が行う中医の鍼灸です。

中国の中医師の資格種類は生薬しょう法を中心とする投薬治療を専門とします。針灸中心の中医師もいます。日本の漢方医学と日本と中国の社会事情、歴史の経緯、生活習慣、風土の違いから漢方医学と中国の医学は診察方法などが大きく異なります。

中薬、日本でいう漢方薬、薬類は医食同源、薬膳、鍼灸推拿、気功、耳つぼ。陰陽はそれだけが独立してあるのではなく、陰と陽という対立した形で出来上がっていると考える原理です。例えば明暗、火と水、天地、上下、そして陰陽はお互いに象徴を繰り返し、陽が極まれば陰は気出してくるというように新たな発展を生みます。陽を治療するにあたっては、病状の変化のことを良く見据えて、陰陽に基準を置かねばならないと書かれています。

人の陰陽の変化の実際に症状。陰陽のバランスを用いた健康の状態です。この4つは陰と陽の一方が高くなったり、低くなったりしても、もう一方が変わらないと現れる症状です。

陰と陽の両方が低下してくる状態です。手術後の回復期またはのうせい期の末期に現れます。

治療は長い時間かかります。

中国で漢方医の行う4つの診断方法です。望診は患者の発育状態、顔の表情などを見ることです。聞診は話声や咳を聞く、口と体の臭いを嗅ぐ。問診、触診。わたしたちは中国でクリニックで診てもらったあとは秘密が無い顔をしています。こういうのは脈を触ったら、症状があってもなくても、夜更かしをしているとか食欲があるとか、気を遣う人だと

か妊娠しているとかわかります。ちょっと怖かったりします。

漢方薬は先生から処方箋をもらって、薬局に取りに行きます。薬剤師が処方箋を見て後ろのボックスから薬を出して、1日分の薬をまとめて包みます。

薬膳は中医と組み合わせた料理であり、栄養、効果、色、香り、味、形などすべてが揃った食の宝庫です。おいしいけどたくさん食べるのは嫌です。

針灸は一般的に鍼灸と呼ばれ、症状に適したツボに金属の長い針を刺し込み、もぐさを置いて燃焼させたりなど生体に刺激を加えることでもっともっと身体に備わっている病気を治し、力を高めて元気にする療法です。

推拿は中国における中医学の中で漢方薬、針灸に並ぶもう一つの有名な療法で、最近は赤ちゃんや子どもの推拿が増えています。また運動をしている人は推拿が好きです。興味があればやってみることをお勧めします。心地よく体が軽くなったような気がします。

気功は中国の中医の経絡と結びついて、健康法として太極拳と同様に公園などで広く行

われています。気功ではいろいろな種類があります。今は太極拳が一般的です。

耳には155の身体をつぼがあります。身体の不調は耳にも現れます。そのつぼと臓器の繋がりに注目し、つぼに刺激を与えて身体に刺激を与えることで、症状を緩和することができます。耳つぼ施術は身体状況に合わせて該当する耳のつぼにシールを貼り、緩和します。耳つぼ施術はダイエットも効果的ですが、体のいろいろな痛みや炎症、目眩や生理不順、機能失調など幅広く効果があり、たいへん奥深い施術です。病院やクリニックではできないものではなく、一度勉強すれば簡単に治療できる治療法です。

わたしは中国で技術を習ったことがありますので、きょうは皆さんにやってみてほしいけれど、時間が足りないのですみませんでした。

奨学金贈呈

点鐘

例会後、定例理事役員会を行います。

出席報告						出席委員会	
第3331回例会（10月23日）			第3329回例会（10月2日）				
出席率		53.2%	出席率		58.3%	修正出席率	65.0%
総会員数		65名	出席数		33名	総会員数	
					65名	メイクアップした人数	
出席義務会員		62名	出席免除会員		2名	欠席数	
					29名	21名	
出席義務会員		62名	出席免除会員		2名	欠席数	
					29名	21名	